



田上町 議会だより

第108号

■平成27年10月23日 発行



▲竹の友幼稚園運動会

9月定例会P2
平成26年度決算額P3
決算審査特別委員会P4~5
付託案件審査報告P6~7
請願・陳情・発議案・議会からのお知らせP8
一般質問(7議員)P9~15
所管事務調査報告P16~17
一部事務組合報告P18
(仮)地域交流会館等建設調査特別委員会・全員協議会P19
インタビュー「この人にお聞きしました」/編集後記P20



田上町の「今」と「これから」をお伝えします

平成26年度一般会計 歳入歳出決算は原案どおり認定

県立加茂病院全面改築の早期実現を求める 意見書を知事、病院局長に提出



▲県立加茂病院全面改築の早期実現を求める意見書提出に全議員が賛同

【人事案件】

・田上町教育委員会

委員の任命（新任）

安中 長市 氏

・田上町固定資産評価審査委員会
委員の選任（再任）

今井 五男 氏

【平成27年度補正予算】

・一般会計補正予算（第2号）および地方債補正

・介護保険特別会計補正予算（第2号）

【平成26年度決算審査】

・一般会計

・下水道事業特別会計

・集落排水事業特別会計

・国民健康保険特別会計

・後期高齢者医療特別会計

・訪問看護事業特別会計

・介護保険特別会計

・水道事業会計

【その他】

・下水道終末処理場汚泥処理施設機械設備（その1）改築
更新工事請負契約の認定



▲人事案件の起立採決

平成26年度田上町一般会計歳入歳出決算額

歳入 45億6,172万2千円 - 歳出 44億3,059万4千円 = 差引金額 1億3,112万8千円

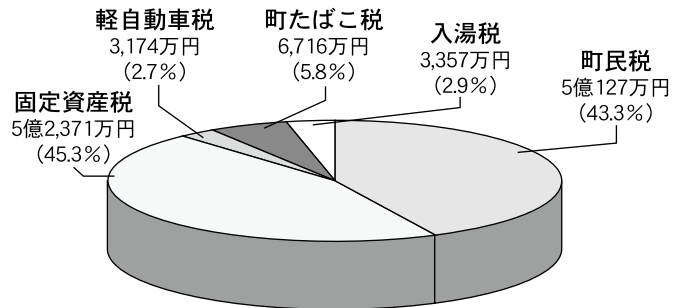
町民一人あたりの金額は、平成27年3月31日の人口12,443人で計算しています。



歳入		決算額	前年度決算との比較	町民一人当たり
科 目		(単位：千円)	(単位：千円)	(単位：円)
1	町 税	1,157,451	△ 3,028	93,020
2	地 方 譲 与 税	69,523	△ 3,557	5,587
3	利 子 割 交 付 金	2,289	△ 432	184
4	配 当 割 交 付 金	7,875	3,713	633
5	株式等譲渡所得割交付金	4,186	△ 2,244	336
6	地方消費税交付金	124,501	25,903	10,006
7	ゴルフ場利用税交付金	21,929	1,286	1,762
8	自動車取得税交付金	9,565	△ 10,437	769
9	地方特例交付金	4,237	406	341
10	地方交付税	1,690,017	△ 3,698	135,821
11	交通安全対策特別交付金	1,489	△ 91	120
12	分担金及び負担金	62,534	△ 7,182	5,026
13	使用料及び手数料	53,726	△ 26,889	4,318
14	国庫支出金	363,227	△ 244,677	29,191
15	県 支 出 金	237,055	4,419	19,051
16	財 産 収 入	2,790	506	224
17	寄 附 金	681	△ 219	55
18	繰 入 金	98,281	88,858	7,898
19	繰 越 金	135,443	15,526	10,885
20	諸 収 入	266,440	△ 67,218	21,413
21	町 債	248,483	△ 136,678	19,970
歳入合計		4,561,722	△ 365,733	366,609

歳出		決算額	前年度決算との比較	町民一人当たり
科 目		(単位：千円)	(単位：千円)	(単位：円)
1	議 会 費	79,541	△ 356	6,392
2	総 務 費	443,141	△ 59,451	35,614
3	民 生 費	1,326,118	73,029	106,575
4	衛 生 費	362,679	7,949	29,147
5	労 働 費	16,161	△ 1,274	1,299
6	農 林 水 産 業 費	193,630	△ 27,674	15,561
7	商 工 費	376,679	44,895	30,272
8	土 木 費	502,451	△ 324,479	40,380
9	消 防 費	200,743	11,323	16,133
10	教 育 費	386,929	△ 92,005	31,096
11	公 債 費	534,282	6,889	42,938
12	災 害 復 旧 費	8,240	△ 264	662
歳出合計		4,430,594	△ 361,418	356,071

町税の内訳



平成26年度田上町特別会計歳入歳出決算額



単位：千円

区 分	歳 入	歳 出	差引額
下 水 道 事 業	380,215	375,756	4,459
集 落 排 水 事 業	72,914	69,609	3,305
国民健康保険	1,496,924	1,429,086	67,838
後期高齢者医療	104,491	100,685	3,806
訪問看護事業	43,816	37,892	5,924
介 護 保 険	1,125,906	1,091,753	34,153

単位：千円

区 分	歳 入	歳 出	差引額
水道事業会計	収益的収入	収益的支出	
	251,726	257,988	△ 6,262
	資本的収入	資本的支出	
	466	75,182	△ 74,716

決算審査特別委員会



▲今井委員長

▲浅野副委員長

本委員会は4月の改選後初の決算審査であり、決算審査の意義を踏まえ、様々な事業において行政効果や経済波及効果などを考え事業評価をし、28年度を含め今後の予算編成や事業計画に活かせるような審議をお願いしました。

付託された議案は一般会計および各特別会計の8議案で、3日間にわたる審査の結果、総質疑数は88件、町長への総括質疑は4件でした。

26年度の日本経済は、消費税値上げに伴う反動減があり、その持ち直しの動きがみられ始め、平成27年2月の内閣府月例経済報告では、「景気は個人消費などに弱さが見られるが穏やかな回復基調が続いている」としています。

しかし、町においては、経済活動の回復を実感するまで至っておらず、決算審査からみる財政状況は、5年ぶりに財政調整基金の取り崩しを行いました。基金

残高は一定程度確保されており、安定していますが今後も引き続き慎重な財政運営が求められます。

26年度は少子化対策元年として位置づけられ、人口減少や定住促進として住宅取得資金利子補給制度や出会いサポート事業など少子化や定住化推進に向けた新規事業が様々に展開され、新たな一歩を踏みだした1年でした。

また湯つ多里館のリニューアルや指定管理者制度導入もあり、リニューアルを含めた改善点などが指摘され、事業委託や職員配置についても質疑が集中し、減少し続けている職員数の適正化を検討すべきとの意見もありました。

審査の結果、付託された8案件すべて全会一致で認定となりました。

委員長 今井 幸代

町長への総括質疑

質疑件数4件

問 町は高齢化が進んでいますが、そのうえ高齢者の一人住まいも多くなっており、世帯数は増えているものの人口は減っています。

防犯上の問題もあり、財産、健康を守る観点からも、成年後見人の配置あるいは相談に向くような体制づくりが必要ではないかと思えます。

町長の見解を聞きます。

答 市民成年後見人制度は全国126市町村で実施されており、新潟県では新潟市と佐渡市で行われています。

全財産を預かることは大変難しく、町では市民成年後見人制度の導入は難しいと考えられています。なお、保健福祉課には相談の窓口をおいています。また、職員の方から出向くことも考えています。

問 コンパクトシティを見据えた交通手段について

・新潟交通のバスに対して、

約690万円の助成を行っていません。以前オンデマンドバスの調査報告もありました。しかし、①経費がかかる②町内巡回バス、社協の福祉バスは利用者が少なかつたなどの所見がありました。

・コンパクトシティを構想に取り入れた地域交流センターは町民が賑わい、町民が楽しめる場所としています。住宅地と外れていますし、町民説明会の意見に、交流センターへの交通の確保が必要です。

今後コンパクトシティを構想に取り入れた交通手段をどのように考えていますか。

答 コンパクトシティの捉え方が異なっているように思います。コンパクトシティは歩いていけるような距離を考えています。

これには、道路の整備も必要ですし、今すぐにはできないと思います。

なお、高齢者も集まることのできるような場所にしたいと考えています。

問 26年度の3つの指定管理制度導入による成果について

・3つの指定管理施設の入館数の減少の原因は何か。

・他の市町村と比較してサービスはどうか。割引制度、ポイント制度、種々のイベントなど。

答 指定管理者制度を導入しているのは椿寿荘、Y o u遊ランド、湯つ多里館です。

湯つ多里館とY o u遊ランドは多くの人に来てもらいたいと考え、椿寿荘は文化財として、きちんと管理していると考えています。

指定管理にすることにより、町で経営するよりも、経費が安くできます。また、集客については自己努力をしてほしいと考えています。

町としては5年として区切

って考えて、評価を行うようにしています。また、指定管理者連絡協議会という場を設けて、町への要望を聞き、指導などを行っています。今回、ここに出た意見などをこの協議会で話し合います。

問 信濃川の水位が上昇し、避難勧告・指示を発令する際の町民への周知方法を聞きます。

ちなみに、平成23年7月の7・29水害では避難指示が298世帯1205人に発令されましたが、避難者は472人でした。

答 周知方法については、種々の方法で行ってきました。今後は自主防災組織も活用して啓発していきます。

答 30時間以上勤務、30時間未満勤務ということで提出します。

問 防犯灯がLED化されています。青色蛍光灯は照度が低く、防犯上問題もあると思えますが、LED化に伴い青色蛍光灯も考えていますか。

答 青色蛍光灯について、町では地域の要望によって対応しており、通常普通のLEDを設置しています。青色防犯灯は照度が低いとの問題もあり、普通の防犯灯の方が良いと考えています。

問 幼児園における幼児期から小学児への移行準備について具体的にたずねます。

答 小学校が始まる4週間前から静と動を組み替えることにより、小学校における小1プロブレムを解消させます。小学校に入るといきなり40分間拘束されますので、10月からは5歳児のお昼寝の時間をなくすなど準備期間を設けています。

決算委員会の 主な質疑

問 正規の職員もいるが、臨時職員数も資料を出してほしい。

総務産経常任委員会付託案件審査

■主な議案内容

- ・下水道終末処理場汚泥処理施設の更新が決まる
- ・ふるさと応援寄付金の申し込み急増中

下水道終末処理場 汚泥処理施設機械設備 (その1) 改築更新工事請負契約

自治法の規定で、5千万円を超える請負契約は議会の議決が必要となるため、6社による指名競争入札の結果、1億6416万円で落札されています。下水道終末処理場(上野地内)の汚泥処理のための機械設備を更新するものです。

Check 議論の中身

Q 設備の耐用年数は何年なのか。

A 15年であり、昭和63年と平成7年に設置されたもので、20数年経過しており更新が必要との説明で、国の55%補助による事業との答弁がありました。

27年度一般会計 補正予算(第2号)

補正予算は総額で、歳入歳出それぞれ1449万8千円を追加するもので、歳入の主なものでは介護保険特別会計からの繰入金648万2千円、社会福祉協議会からの26年度分補助金返還金71万2千円、臨時財政対策債の増額399万円等でした。

歳出の主なものでは、総務費で社会保障・税番号制度システムでの手数料、委託料で77万円、ふるさと応援寄付金の報償費で64万9千円の増額、これは26年度全体で14件58万円であったが、27年度では9月時点で74件135万8千円と増えており、米や湯田上温泉宿泊券などを寄付額により贈呈しているとの説明でした。

商工費では湯つ多里館関係で55万2千円は、法改正によ

る温泉表示看板取り換えや温泉循環ポンプ除毛器取り付け等です。

湯つ多里館の施設修繕は年間240万円を予め指定管理者の契約に入れているが、それを超えたときは町が支出するとの答弁がありました。

土木費では道路維持費で110万円、河川費で120万1千円の増額、消防費で補助金34万2千円は、防災士育成のために各地区にお願いした10人分の研修補助です。

Check 議論の中身

Q 防災士の育成は何人位を考えているのか。

A 各地区最低1名程度だが、今後人口の多い地区は2から3人育成して行きたいとの考えが示されました。



▲総務産経常任委員会付託案件審査

いずれも、全会一致で原案可決しました。

委員長 熊倉 正治

社会文教常任委員会付託案件審査

27年度一般会計 補正予算(第2号)

教育委員会担当のまちづくり拠点整備事業補正額4万9千円は、道の駅検討委員会の会議など7回を予定しての追加費用です。

Check 議論のの中身

Q 道の駅等整備検討委員会の委員の構成内容等について。
A 町長の諮問機関として、委員長に新潟経営大学学長の渡辺保氏、北陸地方整備局新潟国道事務所副所長の松永和彦氏など各方面からなる16名で構成されています。
設置期間は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までです。
道の駅等の視察研修も併せて行っています。

民生費の補正の主な内容は、臨時福祉給付金事業、老人福祉事業、障がい者福祉事業など、事業確定に伴う精算を行うもので、償還金利子および割引料など、各種事業において国、県などに補助金、負担金の整理返還するものです。

衛生費の補正額71万円は、土、日曜や夜間の会議などによる職員の時間外勤務手当とすることです。
教育費においては、道の駅等整備計画について、町内5カ所で、夜間の説明会が行われたための職員の時間外勤務手当などによるものです。
また、キャリア教育推進事業や中学2年生による職場体験訪問などによる講師謝礼、手数料などです。
学校給食施設費では1人増の臨時職員の報償費などです。

Check 議論のの中身

Q 2学年の生徒全員による職場体験で特に希望の多い会社はどこか。

A 竹の友幼児園
モリデザインワークス
ホテル小柳
わか竹
ウエルシア
椿寿荘売店
鳶屋書店 新津店
ケーズデンキ 新津店
あぼろん 三条市
北越楽器 三条市
アイテックス 弥彦村

27年度介護保険特別 会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、1757万6千円を追加し、総額を13億3568万6千円とするものです。

主な内容は、歳入では平成26年度不足分の繰入れや事業確定に伴うものです。
また、歳出では、国、県への償還金や返済金、介護給付費の実勢に合わせた精算やコミュニティデイホーム委託料返還金などです。

いずれも全会一致で原案可決しました。

委員長 松原 良彦



▲社会文教常任委員会付託案件審査

請 願

請願番号	件 名	請願者の住所・氏名	紹介議員	審査結果	意見書等提出先
請 願 第 3 号	「学費と教育条件の 公私間格差是正にむ け、私立高等学校へ の私学助成の増額・ 拡充を求める意見書 」の採択に関する請 願	新潟市中央区弁天橋 通1丁目13番13号 私学会館内 新潟県私学の公費助 成をすすめる会 会長 中村 直美	浅野 一志	採 択	内閣総理大臣 文部科学大臣 財務大臣 総務大臣 衆議院議長 参議院議長 県知事

陳 情

番 号	件 名	陳 情 者
陳 情 第 4 号	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を 求める陳情	福岡県行橋市今井3713-1 行橋市議会議員 小坪しんや

議員発議による発議案

件 名	内 容	提出議員	議決結果	意見書等提出先
県立加茂病院全面 改築の早期実現を 求める意見書	1. 県立加茂病院全面改築の早期実現に 向け、全力で取り組むこと。 2. 計画通りの診療科を実現し、必要な 常勤医師、看護師を確保すること。 3. 病児・病後児保育事業については、 実現に向け最大限支援すること。	椿 一春	原案可決	新潟県知事 新潟県病院局長

議 会 か ら の お 知 ら せ



「議会だより」の表紙写真大募集!

「議会だより」の表紙写真を大募集しています。どしどしご応募ください!

<応募方法等> 氏名、住所、年齢、連絡先、写真のタイトル、写真の撮影時期を明記し、郵送もしくはメールにてご応募ください。
なお、ご応募いただいた写真やデータは返却いたしませんので、ご了承ください。

<問い合わせ先> 田上町役場議会事務局

〒959-1503 田上町大字原ヶ崎新田3070番地 TEL:0256-57-6300 E-mail:t3001@town.tagami.niigata.jp



ここが聞きたい

一般質問

町の少子化・定住対策は

町長：少子化対策検討委員会から総合戦略の策定

笹川 修一 議員

町の人口減少策は

問 町は人口減少で県内の30市町村でワースト9位です。子どもの構成はワースト8位です。子育て世代の流入人口をいかに増やすかが必要です。

① 田上駅、羽生田駅、西口改札口を含む買い物、にぎわいのある、若者が住みやすいコンパクトシティーのまちづくりが必要です。

② 転入の新婚や子育て世帯の新築、リフォーム住宅取得の固定資産税の減免を行ってはいかがですか。

町長

① 田上駅、羽生田駅の西口周辺は、まちづくりの指針となるマスタープランで将来の住居地に位置付けているが、現在それらの地域は農振地域に指定されており、具体的な開発計画がないと変更できません。今後、具体的な計画に合わせて検討します。

② 納めるべき税は納めて頂き、そのうえで必要な支援を

町は行います。人口減少対策に特化した総合戦略を策定中であり、議員の提案も参考に魅力ある戦略を策定していきます。

問 6月から死亡事故が2件発生しています。国道403号線バイパスのアクセス道路の安全対策について、特に坂田踏切は危険です。

町長

踏切改良には国有地の払下げなどに、多大な費用がかかります。JRや公安委員会ならびに協議会により、検討に時間がかかることなど課題が多くありますが、地元と協議会を開き安全対策など、万全を期して対処します。

子育てにやさしい町づくりを

問 子育てに優しい町として、総合戦略に入れてはいかがですか。

① 竹の友幼稚園の2人目以降の保育料無料化

② 園児の定員増でいつでも入りやすい幼稚園

③ 5千人以上の利用者がいる子育て支援センターの増設を考えてはどうか

④ 暑く教育の弊害となっている小中学校の教室、給食棟のエアコンの設置、トイレの洋式化の改修はいかがですか

⑤ 危機管理のため、教室にインターホンの設置、インターネットに接続された電子黒板を設置したらどうか

⑥ 食品衛生法から給食センターの洋式トイレ化、消毒保管庫の改修について

教育長

① 子育て支援法に伴って、今年度、保育料の見直し、平均43%軽減しました。今後、財政を見極め28年度以降第2子以降の軽減策を検討します。**②** 定員は少子化対策の効果で見直します。**③** 子育て支援センターは原ヶ崎交流センターなどで対応します。**④** エアコン、洋式トイレは現

段階では、早急な設置を考えていませんが、トイレ改修は各学校で70%洋式化されています。**⑤** インターホンの設置は防犯上を考え、電子黒板は設置を検討します。**⑥** 給食センターのトイレは衛生上、消毒保管庫は老朽化を検討し、改修します。



▲田上小学校



▲竹の友幼稚園



小嶋 謙一 議員

ここが聞きたい

一般質問

決算審査資料は事業推進の指針とすべきではないか

町長：事業等の評価は総合計画の見直し時に実施を予定している

町長 地方自治法233条第5項の規定では普通地方公共団体の長は、当該決算に係る会計年度に主要な施策を説明する書類、その他政令で定める書類をあわせて提出しなければならぬことになってい

問 決算審査とは、金をいくらか使ったかではなく、住民のためにどのような仕事をしたか、仕事の出来高と出来具合を見ることです。決算審査資料として「主要施策の成果の説明書」があります。審査の趣旨に照らし内容を見ると、成果として「何々をした」「何々を回った」あるいは参加人数の記載で終わっているのが目立ちます。この部分は町民目線からの評価、または執行側からの評価を記載し、事業遂行の指針にすべきと考えますが、町長の所感をたずねます。

「田上町子ども・子育て支援事業ニーズ調査」や、地域の子育て最中のお母さんにアンケート調査を行った結果から

問 地域交流会館に幼児と過ごせるスペースがあれば、多面的交流発信の機会になります
答 (仮) 地域交流会館に子育て支援スペースを設けられないかたずねます。この(仮) 地域交流会館は現在の公民館にかわるものであることは理解していますが、ここに子育て支援のスペースも設けてほしいと要望するのは、「田上町子ども・子育て支援事業ニーズ調査」や、地域の

「幼い子供連れでも入りやすく、子どもと楽しく過ごせる場所が欲しい」と言う願いが多いからです。子育て支援センターは利用時間に管理のうえでの制限があり、雨降りの日など、一日利用したい日は近隣の施設まで出かけているのが実状です。当会館は公民館でもあり、町民の交流の場でもあるという位置づけのもとで計画されています。この「交流の場」の中に幼い子を連れて気軽に過ごせるスペースが出来れば、子育て同士の情報交換など多面的な機能も見いだせてくるのではないのでしょうか。教育長の考えをたずねます。

教育長 (仮) 地域交流会館は老朽化した田上町公民館の代替施設で、町民の生涯学習の拠点となるものです。同時に多くの町民の方が利用し、そこに集い、新たなまちづくりの核となる施設となります。イベントがある時だけ人が集



▲原ヶ崎交流センター



関根 一義 議員

加茂病院改築開院の遅れは民意に反する

町長：町民は、改築事業の遅れを望んでいない

町長 町民は、改築事業の遅れを望んでいません。病院関連団体は「遅れることは困る」との要望です。県と対立している要望の趣旨としては理解できますが、計画の見直しは難しいでしょう。

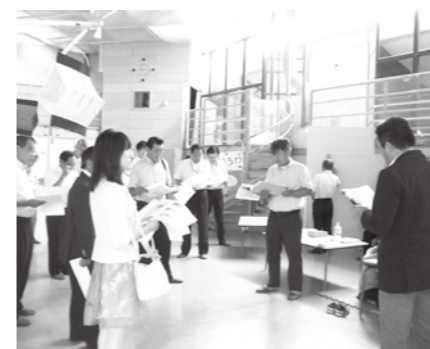
問 (1) 加茂市長は自らの要求が解決しなければ工事の着工を阻止するとしています。町民の多様な要望は「早期改築の完成」に集約されていると理解します。見解をたずねます。
(2) 加茂市長は、4項目の要求を掲げています。基本計画の変更や病床数の増加および産科個室の増設等に対する見解をたずねます。
(3) 病児・病後児保育施設について県は、実施主体の加茂市・田上町の検討をもって協議するとしています。協議内容をたずねます。

産室20床にすることの要望には、私も賛同しています。病児・病後児保育施設は院内設置の方向で要望しており、建設経費等は協議していきます。
町長 直売所は、町の産業振興および活性化を図ること、

問 (1) この施設整備計画は、国の補助対象事業として総事業費17億余円を見込んでいますが、事業実施に関わる町の財政展望をたずねます。
(2) (仮) 地域交流会館・道の駅の施設管理運営の基本考えをたずねます。
(3) 道の駅に設置される直売所のあり方について考え方をたずねます。
(4) 原ヶ崎交流センターを改修(一部増築)し、児童保育と図書館機能を有する施設の町民のニーズと町民利用の数値目標をたずねます。

興および活性化を図ること、バス開通で影響を受ける商店対策など、体制や仕組みづくりなどを重要視しています。

教育長 事業の戦略的意義は、公民館の代替施設として町民の交流・学習の拠点として、また新たに多くの人が集まる「にぎわい」を創造する町全体のまちづくりを見据えた事業です。
総事業費は(仮) 地域交流会館で約15億円、原ヶ崎交流センターの改修で2億7千万円を想定し、事業費の40%を上限とする国の交付金を活用します。建設基金は2億3千万円です。起債償還が平成32年頃に役場庁舎および湯つ多里館などの債務が終了します。道の駅整備についてはトイレ、休憩所、情報発信施設などは道路管理者が整備する一体型を働きかけています。平成26年度の公民館図書室



▲原ヶ崎交流センター現地視察



▲(仮) 地域交流会館等建設調査特別委員会

の利用状況は約4400人、貸出冊数は5700冊からみて高いものと推察しています。施設の管理運営については、(仮) 地域交流会館は町が、道の駅のトイレ、休憩所、情報発信施設、および直売所や店舗は協議で決めています。



今井 幸代 議員

ここが聞きたい

一般質問

公金収納多様化への対応は

町長：投資効果や近隣市町村の動向を研究していきたい

コンビニ、クレジット収納に対応した場合の導入経費は

問 地方自治体の公金収納は、多額の資金と多数の納付者を抱えながら、長年に渡り納付の方法が金融機関や自治体窓口での直接支払い、口座振替などに限られていました。

しかし、社会環境は大きく変化をし、コンビニエンスストアは全国で5万店舗を超え、24時間営業が主流となり、物販だけではなく、銀行ATMや電気、ガス、電話料金、その他サービスの料金収納代行サービスを手がけています。コンビニ利用者にとって商品を購入すると同時に、公共料金等の支払いをすることの違和感はありません。また、クレジットカードは、発行枚数2億6千枚を超え、成人人口1人当たり約2.6枚と国民生活に深く根づいたものになっています。マルチペイメントネットワークについても、収納事務の



椿 一春 議員

避難所の設備品、管理人・施設管理者の役割は

町長：避難所は自主防災組織が中心の地区公民館も有効

防災の避難場所、自主防災組織の強化

問 近年台風などによる自然災害の被害規模の拡大が全国各地に多く見られています。

全国の自治体で避難勧告、避難指示を出して町民の安全を確保するために対応は以前に増して敏感な対応をとっているように感じます。また、災害時など有事における自治体の対応のよしあしをマスコミなどにより、自治体の責任を問われる場面の報道で見受けられます。

町内の防災体制は田上町地域防災計画があり、その構成は風水対策編、震災対策編、資料編とで構成されています。自主防災組織も各地区に結成されています。

避難場所が18カ所、福祉避難所が4カ所あります。次の3項目について質問します。

避難所の必要備品・緊急配置薬の配置、設備としてA E

Dの配置状況をたずねます。次に、各施設の管理人と施設管理者は同じと思います。が、各施設の管理人に対するマニュアルは整備されていますか。

最後に、災害時は自主防災組織や消防団の活躍が期待されます。

自主防災組織の拠点となっている地区公民館などを地区の住民にとっての第1避難所とし、町の職員の配置する避難所は田上町体育館、武道場とする等、設営の区分を明確に分けるほうが親切かと思われま

町長

避難所は洪水、土石流から一時的に避難する場所であり、必要に応じて水・食料は提供します。避難所での緊急用具は水、非常食、下着、おむつ、現金、健康保険証、緊急配置薬としては常時服用している薬が必要となります。これらの用具は、常に避難所に用意はできませんので、避

難の際すぐ持ち出せるよう準備をお願いしたいと考えています。

また、A E Dは避難所に設置したものでありませんが、町が管理している避難所施設の内、くつろぎの家、ふれあいの家、やすらぎの家以外は既に設置しており、未設置の3施設は順次計画的に設置していく予定です。

避難所開設時の施設管理者は、役場の管理職の職員を配置します。

体育館等の管理人の任務ではありません。運営は、避難所運営マニュアルがあり、昨年の防災訓練はマニュアルに沿って避難者の受け入れ訓練を行いました。

避難所の開設は災害の種類や状況に応じて、その都度避難所を指定しますが、町が指定する避難所の他に地区公民館等も選択肢の一つです。

特に土砂災害の場合はより近くの安全な場所は有効であると考えています。地区公民

そこで、仮に当町でコンビニ、クレジット収納などを導入するとしたら、必要な予算額がどの程度になりますか。また、当町の税の収納率等も踏まえ、公金収納の多様化についての見解をたずねます。

町長

コンビニ収納の場合は町民税など1費目当たりの電算投資導入が必要となり、200万円程度です。また、1費目当たりの1年間に係る保守管理費などは、50万円程度かかる見込みです。その他にも取り扱い手数料として、他市町村の場合は1件当たり50円から60円支払っていると聞いています。

クレジット収納についての経費は、1費目当たり電算の当初導入経費としては200万円から300万円程度であり、1費目当たりの保守管理費などは年間で120万円程度の経費と、また納入金額により違いはありますが、取り扱い手数料として1件当た

館の避難所は、自主防災組織が中心となって運営することから、自主防災組織による避難訓練などの活動が重要であり、今年度、自主防災組織活動の中心となるリーダーの養成のため、防災士の育成を行っていきます。



▲H26.10.19実施 田上町防災訓練

り50円から数百円になる見込みです。

なお、町では年間の金融機関への窓口納付件数は、町民税、それから固定資産税、軽自動車税の徴税3費目で4800件程度であり、水道、下水道、集落排水の関係では4600件程度、そのほかに国保、介護、後期高齢者では1900件程度です。で、導入費目数による経費も違ってくると思いますが、仮に全費目を導入した場合、初期導入経費は1800万円、年間の保守管理費は450万円プラス取り扱い手数料が必要となります。

今後の対応としては、コンビニ収納等を導入することで、確かに納入者の選択幅が広がりますが、投資効果の経済性や近隣市町村の動向等も参考に、今後調査・研究をしていきたいと考えています。



高取 正人 議員

防災体制について

ここが聞きたい

一般質問

町長：防災計画のとおり履行される

連絡体制、町民への周知は十分か

問 役場内の町長以下各担当者への連絡体制および電子データのバックアップ、電子データ、台帳等の持出し体制についてたずねます。7・29水害のときに信濃川流域の住民30万人に対し、避難勧告・指示が発令され、当町でも保明から、後藤の住民に避難指示が発令されたが、各地区の住民が避難時に利用する町道のグラウンドレベルの一番低い箇所は、各町道で何メートルであるかたずねます。

町長 連絡体制は、大雨洪水注意報が発表され、気象予報、予測などから洪水が予想されると第1配備がされ、地域整備課と総務課の担当が登庁します。さらに、洪水のおそれがあるとき、第2配備として指定した職員を招集し、各地域に出て危険箇所の情報収集と現地対応に当たります。



池井 豊 議員

26年度決算を踏まえ、今後の財政見通しを説明ください

町長：町民が安心して生活できるよう財政運営をしっかりとやっていきたいと思っております

財政状況を町民が安心できるように説明を

問 平成26年の決算審査を前に財政執行状況の評価と、今後の財政見通しを住民に安心して生活できるように説明してください。

町長 平成25年度までは国の交付金などの支援もあり、本来であれば一般会計である事業をすることが出来ましたが、平成25年度決算までは財政調整基金が減債基金などに積み立てを行うことができています。しかし、平成26年度決算では、基金から取り崩しを行っております。ある程度の基金残高を確保してまいりますので、数年は安定した財政運営を行うことができると思っておりますが、現在でも財政健全化を継続中です。

町の基幹産業と町予算の支援状況は効果的か

問 町における基幹産業は何と考えますか。農業・商業・工業・観光業、それぞれの就業者人数、売上高、町の予算額の観点からたずねます。ならびに基幹産業に対する考え方をたずねます。

町長 町の農業産出額は14億9千万円、製造業の出荷額は139億8910万円、商業の年間販売額は114億1500万円です。町の27年度予算に関しては、農林水産業費が2億2282万円、商工費が2億7001万3千円となっております。観光業は把握できませんでしたが、基幹産業については、その地域の発展の基礎をなす重要な産業であると考えています。町の面積の3分の1を農地が占めていることから農業は町の基幹産業の一つであると考えています。

ラウンドアバウトを活用して町のPRを

問 県内初のラウンドアバウト（環状交差点）の着工も近づきました。せっかくの機会ですので、どの様に活用しますか。

町長 本来の目的は交通事故の抑止・軽減、待ち時間の減少、災害停電時の利用などの効果が見込まれることから設置するものです。新潟県で初の交差点であり、県が作成するパンフレットに町の観光施設を掲載したり、町独自で交差点名を考えたりにして町の活性化につながるPRをしていきたいと考えています。



▲ラウンドアバウトポスター

地震の場合、震度4の地震が発生すると第1次配備がされ、町有施設を所管する職員が登庁し、情報収集、施設の被害調査を行います。震度5弱以上の地震の場合、第2次配備としてほぼ全職員が登庁します。

電子データのバックアップは、住民基本台帳データはクラウドサービスを利用し、庁舎外に保管しています。戸籍データは、庁舎内サーバのほか、複本として法務局に保管しています。台帳等の持出しは、庁舎の浸水が想定されるため、重要な書類は庁舎2階の耐水書庫に保管し、台帳等の持出しは考えていません。

信濃川流域の住民が避難時に利用する町道の海拔の一番低い箇所は、原ヶ崎・横場線の車両センター付近の4・6メートルです。

豪雨の際、排水機場の運転調整はしません。内水氾濫の想定水位レベルは排水機場運転時において、低い農地が浸

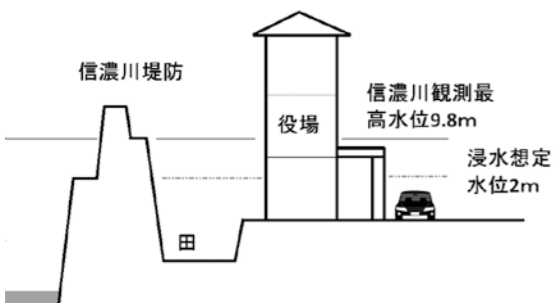
水し始める水位3・8mと想定しています。

問 非常時の町長以下の電話連絡体制の詳細はどのようになっているかたずねます。

また信濃川の計画最高水位を超えた場合に排水ポンプの運転調整の有無についてと、田に雨水を溜める田んぼダムについてたずねます。

町長 第1次配備は総務課と地域整備課が発令し、三役には総務課長が電話連絡し、登庁します。被害が大きいとき、または災害状況が大きいとき、会議を開き対策本部を設置します。

総務課長 災害対策本部は町長が本部長であり、副本部長は、副町長、教育長という順になります。本部長が不在時の代理順位は、第1位副町長、2位が教育長、3位が総務課長の順となります。



▲役場浸水想定図

地域整備課長 横場排水機場のポンプを止める運転調整はしません。ポンプは内水位が3・3mになると小さいポンプから運転していき、雨の降り方により、内水位が3・8mを超えないよう1台、2台、3台、4台と追加運転し、フル運転で毎秒28トンの排水能力があります。田んぼダムは、排水機場の負荷を軽くするために田に雨水を貯め、24時間かけて排水をする仕組みで、530haで行っており、有効な手段だと認識しています。

総務産経常任委員会
所管事務調査

議会構成も変わったこともあり、最大の課題である少子化対策について、26年度および27年度事業の調査を実施しました。

人口の推移について、国勢調査のデータをもとにした国、県、町の状況や婚姻数、自然増減、社会増減、平成20年度以降の転入・転出状況等を町・県の統計資料等により分析した資料の説明を受けました。

その中で特徴的と思われることは、婚姻数ではH23で38組、H24で47組、H25で37組（5年間平均ではH3〜7年67組、H8〜12年62、H13〜17年58、H18〜22年45）となっていることや、H23〜26年の近年での年間出生数が50〜70人、死亡が140〜170人で差引年間70〜90人マイナスとなっており、自然動態と言われる出生数と死亡数が、

ほぼ横ばい状況にあること等の分析結果が示されました。

27年度事業では、新婚・子育て世帯向け個人住宅取得資金利子補給制度（10件予定）、新婚世帯家賃支援事業（現在10件、新規なし）、空き家バンク（新規で家屋1件、現在登録家屋2件、土地10件）、出会いサポート（出会いの機会を提供するパーティーを開催、参加者に対する事前セミナーを実施予定）、子育て応援米支給事業（田上産米10kg支給、小中学生188人に10月頃引換券配布）、公有地の売却（若者向けに数年中の住宅建築を条件に）等を実施しているとの説明がありました。26年度で実施した交付金事業での結婚推進事業、中学生向け講演会事業は今年度実施予定がないとの説明でした。

次のような質疑、意見がありました。

- ・企業誘致で働く場所を確保するのが一番である。
- ・現役世代の移住を積極的に進める。
- ・国の進める施策が重要となってくる。
- ・子ども竹の子基金などはクレジット払等、簡単な方法は取れないのか。
- ・自治体は信用があるのだから町で住宅団地の造成を進めるべき。

委員長 熊倉 正治



▲総務産経常任委員会所管事務調査

田上町議会フェイスブックのご案内

町民の皆さんにわかりやすい議会をめざして、町政・町議会の情報を迅速に発信していきます。町のホームページからも閲覧できるようになりました。ぜひ、アクセスしてください。

<http://www.facebook.com/tagamimachigikai>

※議会のフェイスブックページは、アカウント登録がなくても見ることができます。

QRコードからでもアドレスを取得できます。



社会文教常任委員会
所管事務調査

保健福祉課関係施設、公立
文教施設など町が管理する諸
施設の状況、議会の中でも議
論がある原ヶ崎交流センター
などの調査を実施しました。

【保健福祉課】

- ・陽だまりの家
- ・心起園
- ・くつろぎの家
- ・康養園
- ・ふれあいの家
- ・あじさいの里

【教育委員会】

- ・コミュニティセンター
- ・原ヶ崎交流センター
- ・田上小学校
- ・羽生田小学校
- ・田上中学校
- ・竹の友幼児園

町唯一のグループホーム
「陽だまりの家」を見学。管
理者より説明があり、定員18
名の所3名の空きがあり、男

性は5名、女性は10名おり加
茂市からも数名一緒に入居し
ているとのことです。

スタッフは全員で15名ほど
で一緒に買い物、散歩などの
時間を設けるなど、アットホ
ームで職員の温かい心づかい
も伝わってきました。

特別養護老人ホーム「あじ
さいの里」では、新しく増設
した50床の見学。個室部屋か
ら4人部屋など、広い間取りや
安全対策など、多様なニーズ
に応えるなど、高齢者が快適
に生活できるように配慮がな
されている明るい建物です。
男性の入居者が2割程度との
ことでした。

竹の友幼児園の懇談の席で
幾つかの話の中で、園児の入
所数は、ほぼ定数の状態で推
移しており、5年目をむか
え、行事や職員数も増え、収
納設備が不足し、会議や休憩
場所の確保に大変苦労してい
ることです。

委員長 松原 良彦



▲ふれあいの家



▲あじさいの里

議会会議録をホームページに掲載しています

本会議および委員会会議録をホームページに公開しています。各定例会の約3ヵ月後に公開となりますのでご了承願います。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は**12月8日(火)**からの予定です。
 請願は12月1日(火)までに提出されたものを12月定例会で審議します。



**三条地域水道用
水供給企業団議会**

第2回定例会

期日 平成27年7月28日
場所 企業団事務所

当町および加茂市議会議員の選挙で改選があり、企業団議員も改選され議席の指定や副議長選挙が行われ、副議長には安田憲喜市議が選出されました。

提出された議案は4件で、議会選出の監査委員には、川崎昭夫町議が全会一致で選任されました。

条例の一部改正は、職員の寒冷地手当の支給範囲が、三条市では下田地域が外れたことに伴う改正、26年度分未処分利益剰余金2億3793万3789円は全額減債基金へ積み立て、26年度水道用水供給事業会計決算の認定は、収益的収支の収入12億9844万8996円、支出9億5174万20円、資本的収

支の収入10億3156万3千円、支出16億542万7546円となり、それぞれ全会一致で可決、認定されました。

企業団議員 川崎 昭夫
熊倉 正治
高取 正人

**加茂市田上町消防
衛生組合議会**

7月臨時会

期日 平成27年7月30日
場所 加茂市役所

改選後初の議会であり、審議議案は人事案件のみでした。議長には中野元栄市議、副議長は椿一春町議、議会選出監査委員には今井幸代町議が選任されました。

組合委員 椿 一春
関根 一義

池井 豊
今井 幸代

**三条・燕・西蒲・南蒲広域
養護老人ホーム施設組合**

第2回臨時会

期日 平成27年7月16日
場所 三条市役所

監査委員の任期満了にともなう選任が行われ、監査委員に、南蒲（田上町）の小嶋謙一議員、西蒲（新潟市）の金子孝議員が選任されました。

組合議員 小嶋 謙一

**新潟県後期高齢者
医療広域連合**

期日 平成27年8月31日

場所 新潟県自治会館

平成26年度一般会計歳入27億5425万3千円、歳出26億3986万円で、差引1億1439万3千円で、平成27年度に繰り越して精算となります。

平成26年度特別会計歳入2577億8966万93千

円、歳出2504億9725万円で、差引72億9241万3千円で、見込み精算の負担金を除いて平成27年度に繰り越となります。

平成27年度広域連合一般会計補正予算は、歳入歳出とも、補正額を16億4191万9千円減額するもので、臨時特例基金積立金の減額や各種負担金などの精算に係る経費を補正するものです。

平成27年度特別会計補正予算は、歳入歳出とも、74億45万3千円を追加するもので、各種負担金等の精算のほか国保連からの返還金を、医療財政調整基金へ積み立てる、経費を補正するものです。

4議案は、採決の結果いずれも原案可決されました。その後一般質問が1件行われました。

広域連合議員 松原 良彦

(仮) 地域交流会館等
建設調査特別委員会

第1回

期日 平成27年7月17日

平成5年当時に町役場建設と並行して、生涯学習機能を備えた文化的施設建設を目的として用地取得を行ってきました。財政計画および事業交付金等の関係で、20年余先延ばしとなり、今日に至ります。

道の駅等整備検討委員会の構成および目的は、庁舎前の(仮)地域交流会館等建設の財政面から道の駅構想との一体化が不可欠であり、また、

国、県の関係者がメンバーに入ることは、採択の最善策です。原ヶ崎交流センターは耐震を含め最少の改築に留め、新築する図書館機能を併設する計画です。

第2回

期日 平成27年8月25日

〔原ヶ崎交流センター関連〕

・原ヶ崎交流センターの改築

は雨漏り4箇所、構造上の補強、傷みの激しいポリカーボネート板とFRP板を除去、外壁および屋根の張り替え、内部間仕切りおよび天井改修、空調機器の設置等で8千万円から9千万円程度、学習スペースを備えた新築部分で1億8千万円程度必要です。

(仮) 地域交流会館と道の駅関連

・(仮) 地域交流会館と道の駅関係で必要経費は15億円程度です。

・交付金の希望照会は平成28年5月、交付金ヒアリングは10月、事業採択が平成29年3月の日程で事務手続きを行っていきます。

・町の財政計画は平成31年、32年が町債残高のピークでその後減少していきます。

・建設費は交付金と町債と県の一体化整備を基本として平成31年か32年に建設予定です。
・今後も委員会として建築物の構造、間取り等、道の駅構

想の店舗配置や11月にできるたたき台となる基本構想を審議していく予定です。

全員協議会

期日 平成27年8月25日

県立加茂病院の改築計画の状況について

県立加茂病院の全面改築について、建物面積や病床数などで県と加茂市長が対立し、平成29年度末の開院がややぶ

まれており、県のホームページ、県病院局のチラシ、加茂市長のチラシなど関係資料が配付され、経過の説明がありました。

人口ビジョンと総合戦略の骨子について

まち・ひと・しごと創生総合戦略田上町人口ビジョンが示されました。

人口ビジョンは、田上町の平成72年(2060年)の人

口を8022人とするもので、これを基に総合戦略を10月頃までにまとめたいたのとでした。

多面的機能支払交付金の返還について

なかだな活動組織の農地面積に誤りがあり、その確認をしないまま町が協定を締結したことにより、過大な交付金のまま平成24年度から26年度途中まで事業を継続し、交付金の返還となりました。

この交付金の財源は国50%、県25%、町25%となっているもので、弁護士とも相談した結果、町に過失があるため返還金を町が補填し、過去3カ年分を返還することになりました。

その他

田上町シェイクアウト訓練の説明がありました。

今回から新しい企画として、町内の主な団体等で活躍される代表者の皆さんから現状や課題、町に期待することなどを伺い、この紙面で紹介していきます。

第1回目は田上町商工会会長 野澤幸司さんです。



商工会の活動は

現在の田上町商工会の会員数は310事業所ですが、商工会の会員だけでなく広く田上町の経済圏すべてのために活動する団体です。主な活動は経営相談、経営セミナー・研修会の開催、各種専門家の派遣、記帳代行、無担保・無

保証・低利の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の申し込み、労働保険業務の委託、経営のレベルアップ、人脈づくり、同業種・異業種交流等、幅広く多岐に渡っています。

会の主な財源は、会費に加え、県、町から補助金をいただき運営しています。他にも各種共済等の手数料収入があります。

10年前位から地域貢献の活動が増え、まちづくり活動としてエコタウンをめざして家庭用LED照明設置補助金や農商工連携事業の事務局、道の駅設置に向けた研究会・任意組合の設立などのほか、事業所の記帳相談も行っています。

現状と課題は

人口減にともない会員数の減少、購買力の低下がありますが、地元商店街で買い物をしてもらうために国の補助を受けたプレミアム付き商品券「田上町あじさい商品券」の発行、農商工連携事業と

して曾根ニンジンのブランド化、田上産の竹を燻して作る人工的な燻煙煤竹の商品開発に取り組んでいます。

他にも商工会青年部が中心となり「田上夏まつり」の運営や、県のスローガン「うまさぎつしり新潟」を受け、筍、梅のブランド化だけでなく桃、枝豆、越後姫、ル・レクチエ等のブランド化を目指しています。

観光分野では、あじさい祭り、湯田上温泉まつりの知名度を高め、来客数の増大を図っています。

町、国県等に望むことは

403号バイパスは地域経済圏における大動脈であり、田上の知名度の向上、産業の振興に不可欠のため、新潟〜三条間の早期開通を望みます。

地域の情報発信・田上産品の販売の促進のため、道の駅・（仮）地域交流会館の早期建設を望みます。

編集後記

お盆までの猛暑の後、天候不順が続いている中で9月定例会が終了しました。決算に関する質問事項が来年度の予算作成に活かされるものと思っています。

今年も「湯田上温泉まつり」が開催され、東龍寺のクラシックコンサートを皮切りに、いろいろな行事が催されました。今年から華藏院のお茶会が加わり、多くの方が訪れたようです。

この号から新しい企画として「この人にお聞きしました」が登場しています。ご感想などお聞かせいただければ幸いです。

（高取 記）

- 委員長 浅野 一志
- 副委員長 小嶋 謙一
- 委員 松原 良彦
- 委員 熊倉 正治
- 委員 今井 幸代
- 委員 笹川 修一
- 委員 高取 正人